

# 教育課程

## 3年間の学習内容

	学習内容	科目	単位	時間数		
基礎分野	【人間の理解】 人間の持つ内面の理解や人間の成長・発達に学習が及ぼす影響、人間の持つ思考に焦点をあてて学習する。	心理学	1	30		
		教育学	1	30		
		論理学	1	30		
		哲学	1	30		
	【人間と健康】 自身の心身の健康を見つめ、自己及び他者の健康づくりを学習する。	心の健康	1	15		
		運動と健康	1	15		
	【人間と生活】 人間の生活を幅広く理解し、生活を営む上で必要なコミュニケーション技術を学習する。	社会学	1	30		
		家族論	1	15		
		文化人類学	1	15		
		物理学	1	15		
		情報科学	1	30		
		コミュニケーション論	1	15		
		英会話	1	30		
		パフォーマンス論	1	15		
<b>基礎分野 小計</b>			<b>14</b>	<b>315</b>		
専門基礎分野	【人間の理解】 生活者である人間の日常生活行動そのものの仕組みを理解し、援助を行う上での根拠につながるように、人体の構造と機能を学習する。	形態機能学Ⅰ 身体の構造と機能の基礎	1	30		
		形態機能学Ⅱ 脳神経系・内分泌系の構造と機能・生体の防御機構	1	30		
		形態機能学Ⅲ 動く・息をする・話す聞く見る・お風呂に入る・眠る	1	30		
		形態機能学Ⅳ 食べる・トイレに行く・性の仕組み	1	30		
		形態機能学Ⅴ 日常生活行動と生理的機能	1	30		
	【人間と健康】 人間の健康が障害された状態と回復過程を理解し、看護実践の基盤となる臨床判断能力の基礎と医療の果たす役割を学習する。	生化学	1	30		
		疾病の発生と病理的变化	1	30		
		感染症と微生物	1	30		
		疾病と治療Ⅰ 疾病の診断過程と検査、回復を促進する治療	1	30		
		疾病と治療Ⅱ 呼吸器・循環器・腎泌尿器の疾病と治療	1	30		
		疾病と治療Ⅲ 運動器・内分泌代謝・血液リンパ器の疾病と治療	1	30		
		疾病と治療Ⅳ 脳神経・消化器の疾病と治療	1	30		
		疾病と治療Ⅴ 自己免疫・精神・小児特有の疾病と治療	1	30		
		疾病と治療Ⅵ 感覚器 女性生殖器 周産期の異常時の疾病と治療	1	30		
		薬理学	1	30		
		食事療法とリハビリテーション	1	30		
		これからの医療	1	15		
	公衆衛生	1	15			
	【人間と生活】 人びとがその人らしく社会の中で生活するために必要な保健・医療・福祉に関する基本概念や制度を学習する。	社会保障と社会福祉	1	30		
		医療と倫理	1	15		
		医療と法律	1	15		
		医療と経済	1	15		
<b>専門基礎分野 小計</b>			<b>22</b>	<b>585</b>		
専門分野	【基礎看護学】 看護全体の概念を捉え、看護の位置づけと看護の役割の重要性と基本的な援助技術、看護師としての倫理的判断の基礎を学習する。	看護学概論	1	30		
		看護理論	1	15		
		ヘルスアセスメント論	1	30		
		生活援助論Ⅰ	1	30		
		生活援助論Ⅱ	1	30		
		生活援助論Ⅲ	1	30		
		人間関係成立の技術	1	30		
		看護倫理	1	15		
		診療の補助技術	1	30		
		クオリティ看護論Ⅰ	1	30		
		クオリティ看護論Ⅱ	1	30		
		クオリティ看護論Ⅲ	1	30		
		<b>専門分野 小計</b>			<b>23</b>	<b>930</b>
		<b>専門分野 計</b>			<b>70</b>	<b>2,115</b>
<b>総合計</b>			<b>106</b>	<b>3,015</b>		

	学習内容	科目	単位	時間数
専門分野	【地域・在宅看護論】 地域で生活する人々とその家族を理解し、地域におけるさまざまな場での暮らしを支える看護を学習する。	地域・在宅で暮らす人々の理解	1	15
		地域・在宅看護概論	1	15
		地域・在宅でのその人らしい暮らしを支える看護	1	30
		在宅看護技術	1	30
		ケアマネジメント	1	15
		在宅看護の展開	1	15
	【成人看護学】 成人期にある人を生活者としての視点から理解し、健康問題を抱えた成人の主体性を尊重した意思決定ができるように関わり、健康でその人らしく生活することを医療の側面から支えるために必要な看護を学習する。	成人看護学概論	1	30
		生命の危機状況にある人の生きていくを支える看護	1	30
		手術を受ける人の生きていくを支える看護	1	30
		病とともに暮らすを支える看護	1	30
		生活機能障害のある人の暮らすを支える看護	1	30
		その人らしく生きるを支える看護	1	30
	【老年看護学】 健康レベルと生活の質(QOL)の維持・向上を目指して、高齢者本人・家族がその人らしく生きるための看護を学習する。	老年看護学概論	1	30
		高齢者の生活機能を整える看護	1	30
		高齢者の生きるを支える看護	1	30
		認知機能が低下した高齢者の暮らすを支える看護	1	15
	【小児看護学】 子どもの権利を尊重し、一人ひとりの子どもの健康の保持・増進及びその子らしく健やかな成長・発達、生活の質(QOL)を向上するための看護を学習する。	子どもの成長発達と看護	1	30
		子どものヘルスプロモーションを支える看護	1	30
子どもの健康状態に応じた看護		1	30	
子どもの成長発達を支える看護		1	15	
【母性看護学】 人間が持つ母性・父性の役割・機能を健全に発揮できるようにするために、胎児期から老年期に至るまでの女性とその家族を対象とした看護を学習する。	母性看護学概論	1	30	
	妊婦・産婦の生命の育みを支える看護	1	30	
	褥婦・新生児の生命の育みを支える看護	1	30	
	生命の育みを支える看護の展開	1	15	
【精神看護学】 精神に障害がある人の理解と、「障害と共に生きる」こと、その人らしく「地域で暮らす」ための看護を学習する。	精神看護学概論	1	30	
	精神に障害がある人を支える看護の基本	1	30	
	精神の障害とともに生きるを支える看護	1	30	
	精神の障害とともに地域で暮らすを支える看護	1	15	
【看護の統合と実践】 これまで学んだ看護学の内容を基盤に、実際に活用することができるように実践的に学習する。	看護マネジメントとキャリア論Ⅰ	1	15	
	看護マネジメントとキャリア論Ⅱ	1	15	
	医療安全と看護Ⅰ	1	15	
	医療安全と看護Ⅱ	1	15	
	災害看護・国際看護	1	30	
	臨床看護の実践	1	30	
地域特性と看護	1	15		
<b>専門分野 講義 小計</b>			<b>47</b>	<b>1,185</b>
【臨床実習】 看護の実践を通し、知識・技術・態度を統合し、「人間に対する深い理解」「切れ目のない看護実践」「専門職としての倫理観」「対人関係能力」「他職種との連携」を行うための基礎を学習する。	看護の基礎実習Ⅰ	1	30	
	看護の基礎実習Ⅱ	3	90	
	その人らしさを考える看護実習	2	90	
	地域での暮らしを支える看護実習	2	90	
	その人らしさを支える看護実習Ⅰ	2	90	
	その人らしさを支える看護実習Ⅱ	2	90	
	その人らしさを支える看護実習Ⅲ	2	90	
	その人らしさを支える看護実習Ⅳ	2	90	
	成長発達を支える看護実習	2	90	
	生命の育みを支える看護実習	2	90	
看護の統合実習	3	90		
<b>専門分野 実習 小計</b>			<b>23</b>	<b>930</b>
<b>専門分野 計</b>			<b>70</b>	<b>2,115</b>
<b>総合計</b>			<b>106</b>	<b>3,015</b>

※保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定められた看護師国家試験受験資格の得られる単位数は、102単位である。  
 ※東京都立看護専門学校学則(東京都規則第73号)においては、「子ども」を「子供」と表記する。